ら最近新開発されたもの、なるたが、先述第1報として、板ばね及び、等価浮動を考慮し、板ばね及び、車輪による2自由度浮動の変態特性を解析した。それに伴う車両の浮動性及び、車両加速度を測る際の枝

2-2. 重巻パネの振動について（15）吉村潤丸、

2-3. 高速車両保安の変形について（15）植村

2-4. 曲げによる破損および破壊（20）中西目二夫、

2-5. 木橋橋脚に於ける接合の研究（第7報）（12）

2-6. 細孔の引張強度に関する一実験（10）

2-7. 壓密加工の研究（第II報）（15）藤井伸二、

2-8. 激常に於けるヴィッカース硬度値に就て（15）

2-9. 金属板の型性曲線に就て（30）藤井伸二、

2-10. 耐青銅のせん断面における破壊の役目（15）

2-11. AI 槌の堅い製品と深裂り耳との関係（第2 報）（20）高田宏、

2-12. 赫出用 AI 面板の深裂り性（15）

2-13. 深裂しの結晶学的研究（第2報）最終のAI

2-14. 黒板合金の金属組織的研究（第1報）

Fermendur の冷延可能性に関する実験（15）五号

2-15. 原型視に於ける引抜き法の研究（第5報）引抜青

2-16. 重巻加工の合金学的研究（第1報）亜鉛の

適正処理条件（15）五号勇往。電気炉用鋼鉄を用い、

発熱を容易にさせた場合の適正なデザイン形状及び適正の